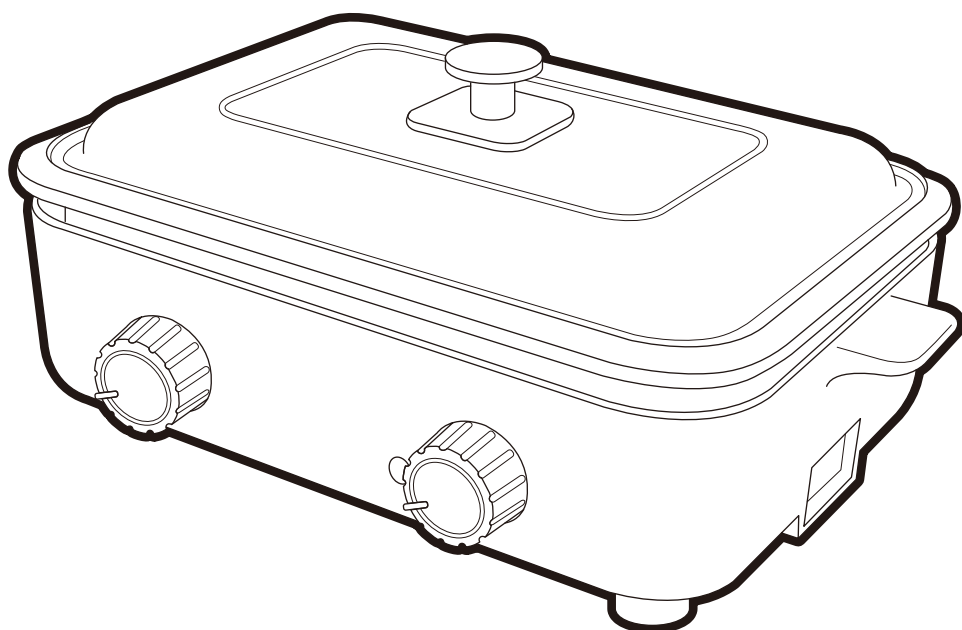


取扱説明書

ホットプレート

型番 **MPP-950L**



このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。本製品は家庭用として作られています。本来の目的以外や、異常な環境下で使用しないでください。故障の原因になります。




もくじ

安全上のご注意	1-3	アフターサービス	11
各部の名称	4	仕様	11
使い方	5-8	MEMO	12-14
お手入れと保管	9	保証書(持込修理)	15
修理・サービスを依頼いただく前に	10		





- イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。
- 本製品は日本国内専用です。海外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.
- 本製品は一般家庭用です。業務用などに使用しないでください。

安全上のご注意





- ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることにより生じることが想定される内容を〔危険〕〔警告〕〔注意〕の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

 危険	取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示します。
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

-   このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。
-   このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

※お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでもお読みいただける場所に必ず保管してください。

 危険	
 スプレー缶など、引火性のものを本体の近くに置かない ●爆発や火災の原因になります。	 絶対に分解や修理・改造をしない ●発火したり、異常動作したりしてケガをする恐れがあります。 分解禁止
 可燃物の近くで使用しない ●カーテンや衣類、ティッシュペーパーなどの可燃物の近くで使用しないでください。火災の原因になります。	

安全上のご注意

⚠ 警告

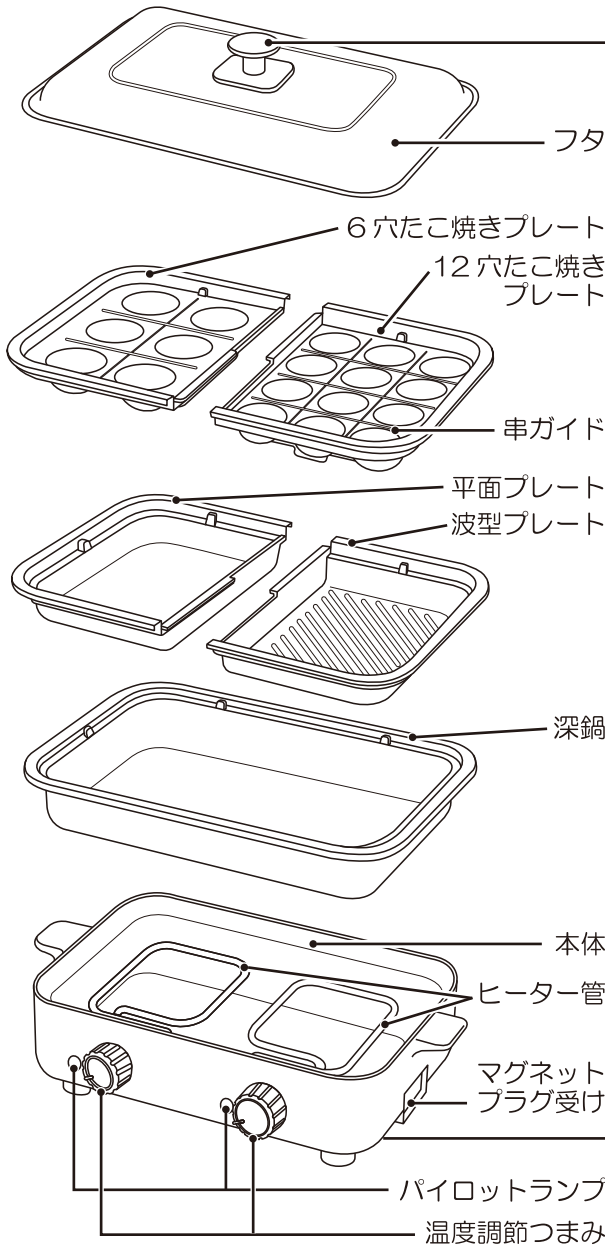
 <p>AC100V以外では使用しない ●火災・感電の原因になります。</p>	 <p>使用したまま放置するなど、使用中はその場を離れない ●加熱により食品が焦げて、火災・故障の原因になります。</p>
 <p>次のような場所、環境では使用しない ●本体・電源コードに水がかかったり湿度が高かったりするところ。 ●高温のところ。 ●ホコリや金属片の多いところ。 ●スプレー缶や石油ストーブ、火気厳禁扱い物の近く。 ●屋外。</p>	 <p>必要以上に加熱しない ●過熱により発火の恐れがあります。</p>
 <p>本体・電源コードは湿気の多いところや水のかかるところへの設置は避け、水をかけたり丸洗いや拭き拭きしない 水ぬれ禁止 ●ショート・感電の恐れがあります。</p>	 <p>梱包用ポリ袋などは、幼児の手の届かないところに保管する ●被るなどすると、口や鼻をふさぎ、窒息の原因になります。</p>
 <p>本体が転倒、落下した場合は、外部に損傷が無くとも使用しない ●感電の恐れがあります。 販売店または当社サービスセンターにご相談ください。</p>	 <p>電源プラグは根元まで確実に差し込む ●差し込みが不完全な場合、感電・火災の原因になります。</p>
 <p>調理以外に使用しない ●発火したり、異常動作したりしてケガをする恐れがあります。</p>	 <p>電源プラグの取り付け面にホコリが付いている場合は、乾いた布で拭く ●火災の原因になります。</p>
 <p>調理中や調理直後しばらくは、本体・深鍋・プレート・フタの高温部に直接触れない ●直接接触すると、ヤケドの原因になります。 ミトンなどを使用してください。</p>	 <p>定格15A以上のコンセントを単独で使用する（延長コード・電源タップ・タコ足配線などの状態で使用しない） ●他の機器と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火する恐れがあります。</p>
 <p>本体ヒーター管やその周りに油・食品カス・煮汁などを付着させたまま放置したり加熱したりしない ●さび・発火・発煙などの原因になります。 ●付着した場合は、本体が冷めてから必ず拭き取ってください。</p>	 <p>異常時は、使用を中止して電源プラグを抜く ●お買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。 ●異常のまま使用を続けると故障・感電・火災の原因になります。</p>
	 <p>使用時以外やお手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く ●感電やケガの恐れがあります。</p>

安全上のご注意

⚠ 注意

 <p>お子さまだけで使用させない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●誤操作による危害を認識し安全に操作できないお子さまだけでは使用させないでください。 必ず、大人の方と一緒にご使用ください。 感電・ケガ・ヤケドの原因になります。 	 <p>ベンジン、シンナーで拭いたり、殺虫剤をかけない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電、火災の恐れがあります。
 <p>通気口や隙間にピンや針金などの金属物や異物、指を入れない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電や異常動作して、ケガや故障する恐れがあります。 ●異物が入ったときは、使用を中止しお買上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。 	 <p>電源コードを傷付けたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
 <p>水平でない場所や不安定な場所に置かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●故障や事故、ケガの恐れがあります。 	 <p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電・ショート・発火の原因になります。
 <p>深鍋・プレートは本製品以外では使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●直接ガスコンロなどにかけてと過熱・発火・塗装はがれの原因になります。 	 <p>使用中に電源プラグをコンセントから抜かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電・ショート・故障の原因になります。
 <p>深鍋・プレートが本体にセットされていない状態で絶対に通電しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災の原因になります。 	 <p>濡れた手で、電源プラグやコンセントに触らない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ヤケド・感電・ケガの恐れがあります。 <p>禁止</p>
 <p>金属製のへらや、串、ナイフなど鋭利な器具を使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●塗装面にキズがつき、はがれの原因になります。 	 <p>使用前に、梱包材は全て取り除く</p> <ul style="list-style-type: none"> ●加熱中に発火し、火災・ヤケドの原因になります。
 <p>調理物が発火、発煙した場合はすぐに温度調節つまみをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ●発火、発煙したものをプレートから取り除いてください。 	 <p>凍っている食材は解凍してからプレートにのせる</p> <ul style="list-style-type: none"> ●故障や変形の原因になります。
 <p>必要以上の（予熱）空焼きをしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●塗装面のはがれの原因になります。 	 <p>フタを開けるときは、蒸気や油の飛び散りに注意する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ヤケドの恐れがあります。
 <p>缶詰やピン詰めを直接加熱しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●破裂してヤケド、ケガの恐れがあります。 	 <p>温度調節つまみを回すときに手などが深鍋・プレートに当たらないよう注意する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ヤケドの恐れがあります。  <p>調理が終わったら、その都度お手入れする</p> <ul style="list-style-type: none"> ●食材のカスなどが残ったまま加熱を続けると、発火する恐れがあります。

各部の名称



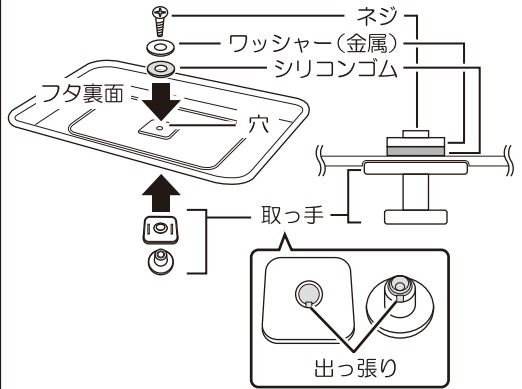
取っ手の取り付け方

取っ手

ご使用前に、取っ手をフタに取り付けてください。

〈立体図〉

〈断面図〉



- ①取っ手は出っ張り同士が合うようにはめ込み、取っ手の穴とフタの穴を合わせてください。
 - ②フタ裏面からドライバーなどでネジとワッシャー、シリコンゴムを重ね合わせて締めてください。
- ※取っ手は斜めにならないようにご注意ください。



お願い

取っ手の出っ張り同士を正しく取り付ける
●取っ手とフタが外れてしまう恐れがあります。

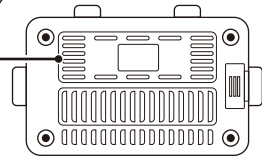
⚠ 注意

プレートの底面には突起がついているため、取り扱いには十分にご注意ください。
プレートの底面は塗装しておりませんが、品質に問題はありません。



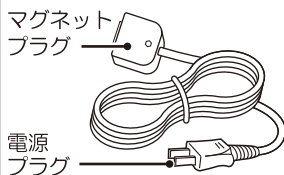
〈本体底部〉

通気口

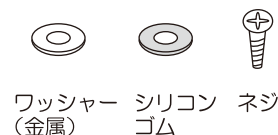


付属品

電源コード



取っ手セット



レシピブック



●イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。

使い方

使用前の準備

！
お願い

- はじめに深鍋・プレート・フタを台所用中性洗剤でよく洗い、十分に乾燥させてください。
 - 初めてご使用の場合や、長期間使用しなかった場合に、ニオイが少し出ることがありますが、ご使用に伴い消えます。念のため、十分に換気を行ってください。
- ※この現象は異常ではありません。

1 深鍋・プレートを本体にセットする

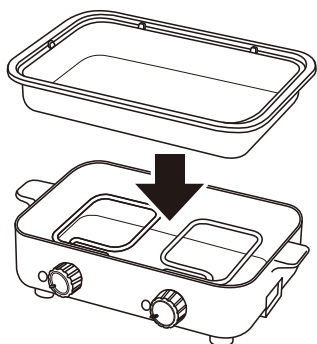
- 深鍋・プレートの裏面やヒーター管に水滴や異物がついているときは、乾いた布などで拭き取ってください。

！
注意

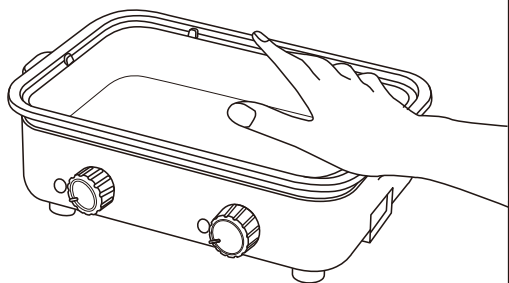
- プレートは必ず2枚1組みで使用する
- プレートを片面のみ本体にセットした場合、片方のヒーター管がむき出しになり、食品がヒーター管に付着し発火、発煙の原因になります。
- 深鍋やプレートを複数重ねて使用しない
- 故障の原因になります。

深鍋をセットする場合

1 深鍋を本体にセットしてください。

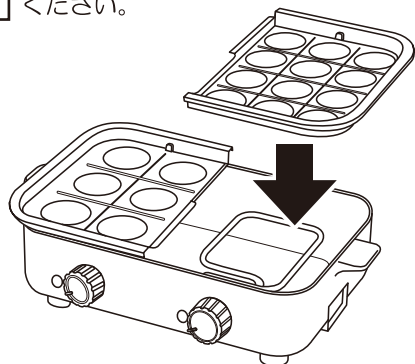


2 深鍋が、ガタついていないことを確認してください。

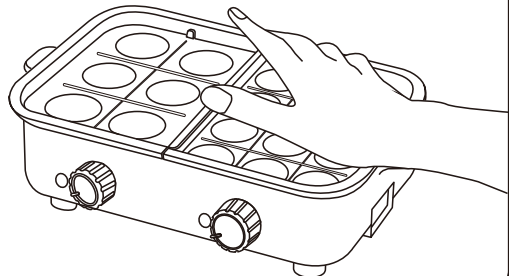


プレートをセットする場合

1 プレートを本体に片面ずつセットしてください。



2 プレートが、ガタついていないことを確認してください。
プレートとプレートの間に隙間ができないよう、中央に寄せてください。

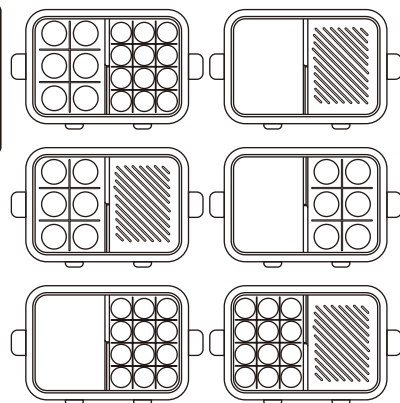


使い方

プレートの組み合わせパターン

- 調理に応じて使い分けてください。
- たこ焼きプレートは、串ガイドに沿って串を通すと上手に焼くことができます。

6穴たこ焼きプレート	直径45mmのたこ焼き、シューマイなど
12穴たこ焼きプレート	直径38mmのたこ焼き、アヒージョなど
平面プレート	ホットケーキ、餃子など
波型プレート	焼肉やステーキ、ハンバーグなど



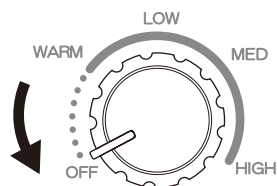
2 マグネットプラグを本体のマグネットプラグ受けに取り付け、電源プラグをコンセントに差し込む



注意

- 調理中や調理直後しばらくは、本体・深鍋・プレート・フタの高温部に直接触れない
- 直接接触すると、ヤケドの原因になります。ミトンなどを使用してください。
 - マグネットプラグの取り付けが不十分な状態で使用しない
 - 接触不良になり発熱や故障の原因になります。

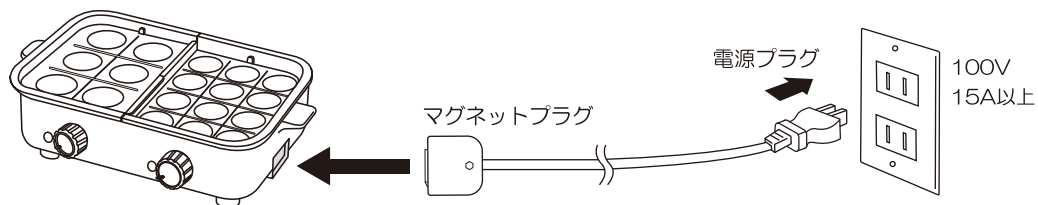
- ①左右両方の温度調節つまみを OFF にします。



- ②電源コードの、マグネットプラグを本体のマグネットプラグ受けに取り付けます。

- ③電源プラグをコンセントに差し込みます。

※マグネットプラグは安全のため本体から外れやすくなっています。



お願い

- 電源コードは必ずほどいた状態でご使用ください。結んだり、束ねたりしたままご使用されますと、発熱や発火の恐れがあります。
- コンセントに電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。



注意

- 深鍋・プレートが本体にセットされていない状態では絶対に通電しない
- 火災の原因になります。

使い方

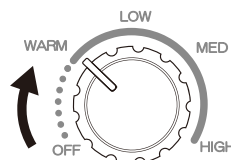
予熱の仕方

調理に応じて予熱をする

- 温度調節つまみを「WARM」まで回し、予熱をします（パイロットランプが点灯）。

以下の内容は、故障ではありません。

- 使用中はパイロットランプがついたり消えたりします。
サーモスタットによる温度調節による現象です。
- 使用中にサーモスタットの動作音があります。
- 使用中に聞こえる「カチッ」というキシミ音はヒーター管の膨張や収縮によるものです。
- 使用中はヒーター管が赤熱します。
- 使用后、ヒーター管が変色することがあります。



注意

フタをして予熱をしない

- 過熱により、発火の恐れがあります。
- 必要以上の予熱（空焼き）はしないでください。

調理の仕方



注意

調理中や調理直後しばらくは、本体・深鍋・プレート・フタの高温部に直接触れない
●直接接触すると、ヤケドの原因になります。ミトンなどを使用してください。

1 深鍋・プレートに具材を入れて調理する

- 深鍋・プレートに必要なに応じてキッチンペーパーなどで油引きをし、具材を入れて調理してください。

2 温度調節つまみを操作して温度調節する

目盛	温度(℃)	調理物(参考)
HIGH	約 200℃～ 240℃	焼肉・ステーキ・お好み焼き・たこ焼きなど
MED	約 160℃～ 200℃	ハンバーグなど
LOW	約 120℃～ 160℃	クレープ・パンケーキなど
WARM	約 50℃～ 90℃	料理を保温するときなど

※上記の温度はフタをせず、食材を入れないときの深鍋・プレートの表面温度の目安です。

※深鍋・プレートの種類により温度は異なります。実際の調理物に合わせて調節してください。

- フタは深鍋・プレートと組み合わせてご使用いただけます。
- 鍋ものをするときには、フタをして水やだし汁（スープ）を沸騰させてから食材を入れて調理してください。
- 食材の中までしっかり加熱したいときはフタをして調理することを推奨します。



注意

本製品は、トマトなどのように色染みのつきやすい食材や、キムチやタバスコのように濃い色で塩分が強く酸性の強い食材の場合は、色染みが発生する場合があります。
このような食材をご使用の場合は、本体やフタに付着しないように注意してご使用ください。
付着した場合は素早く拭き取ってください。

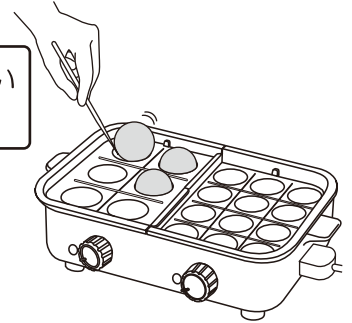
使い方

調理の仕方

3 木べらや竹串などを使って食材をひっくり返したり、混ぜたりする



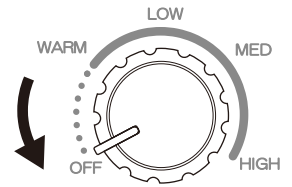
金属製のへらや、串、ナイフなど鋭利な器具を使用しない
● 塗装面にキズがつき、はがれの原因になります。



調理後

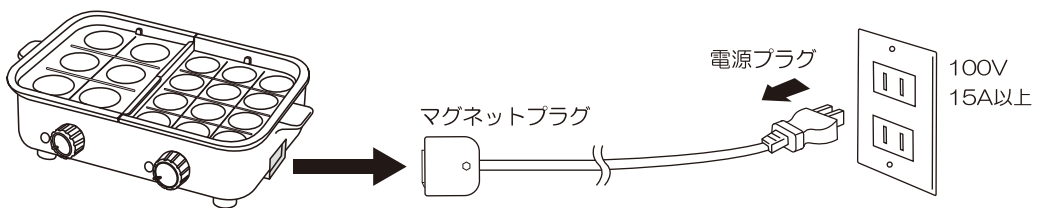
1 電源プラグをコンセントから抜き、マグネットプラグを本体のマグネットプラグ受けから外す

① 左右両方の温度調節つまみを OFF にします。



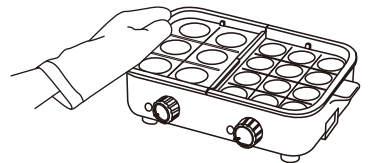
② 電源プラグをコンセントから抜きます。

③ 電源コードの、マグネットプラグを本体のマグネットプラグ受けから外します。



2 十分に冷めてから、深鍋・プレートを外す

● 深鍋・プレートを本体から取り外す場合は、ヤケドをしないようミトンなどを使用して取り出してください。



ヒーター管は熱により変色することがありますが、異常ではありません。
そのまま、ご使用ください。

お手入れと保管



警告

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、マグネットプラグを本体から外す

- 感電・ケガをする恐れがあります。

本体・深鍋・プレート・フタが充分に冷えてからお手入れする

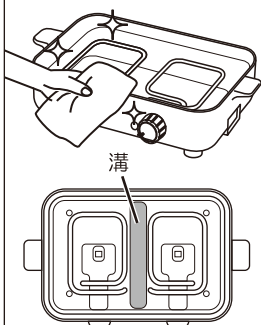
- 使用直後は熱くなっているため、ヤケドの恐れがあります。

深鍋・プレートの表面を金属製のへらや串、ナイフなど鋭利な器具でこすらない

- 塗装面にキズがつき、はがれの原因になります。

お手入れについて

本体



- ・軽い汚れの場合は、水を含ませた布で拭き取ってください。
- ・溝には油などの汚れがたまりやすいため、ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤をふきんに含ませて拭き取っていただくと、汚れが取れやすくなります。
- ・台所用中性洗剤を使用した場合は、水を含ませたふきんで完全に拭き取った後、さらに乾いたふきんで拭いてください。
- ・ヒーター管の間などの隙間に入り込んだ食材などは、ブラシなどで取り除いてください。

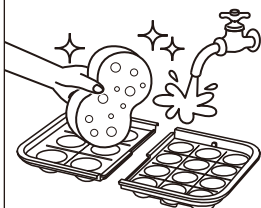


注意

本体の水洗いはしない

- 感電または、故障の原因になります。

フタ・深鍋・プレート



- ・丸洗いでできます。
- ・台所用中性洗剤を使用しスポンジで洗った後、水洗いし乾いた布で水分を拭き取ってください。
- ・汚れのこびりつきがひどい場合、ぬるま湯に少しつけてから台所用中性洗剤を含ませたスポンジで洗ってください。
- ・水洗いし乾いた布で水分を拭き取ってください。

※水や台所用中性洗剤以外では拭かないでください（樹脂や塗装部分に変色、変質する恐れがあります）。

《保管について》

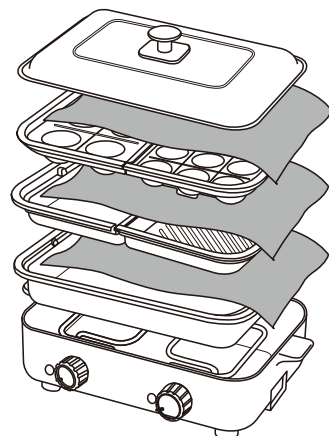
- 保管の前は、必ずお手入れを行ってください。

梱包箱に収納する場合

- 購入時の梱包箱に本体・深鍋・プレート・フタを収納してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。

重ねて保管する場合

- 本体・深鍋・プレート・フタの順番に重ねます。
- 本体・深鍋・プレート・フタの間には、ふきんや柔らかい布をはさんで保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。



修理・サービスを依頼いただく前に

故障かなと思ったときは、次のことを調べていただいた上、異常がある場合は使用を中止し故障や事故の防止のため必ず販売店または当社サービスセンターへご相談ください。

こんなとき	お確かめください
温度が上がらない パイロットランプが つかない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントに差し込まれていない →電源プラグをコンセントにしっかりと根元まで差し込んでください。 ●電源コードは本体に正しく取り付けられていますか？ →本体のマグネットプラグ受けにマグネットプラグをしっかりと接続してください。 ●温度調節つまみがOFFになっていませんか？ →調理物に応じて温度調節つまみをお望みの位置まで回してください。 ●深鍋・プレートが傾いたりしていませんか？ →深鍋・プレートを確実に本体にセットしてください。 ●停電ではありませんか？ →電源コードを本体とコンセントから抜き、再度電源コードを本体とコンセントに差し込んでください。 ●ご家庭の配電盤のブレーカーが切れていませんか？ →ブレーカーを再度入れ、マグネットプラグ受けにマグネットプラグを取り付け、電源コードを定格15A以上のコンセントに単独で使用してください。
カチカチという音がする パイロットランプが ついたり消えたりする	<ul style="list-style-type: none"> ●サーモスタットの温度調節による現象で故障ではありません。
調理物が焼けにくい	<ul style="list-style-type: none"> ●十分予熱してから、調理をはじめてください。
調理物がひどく焦げる	<ul style="list-style-type: none"> ●プレート、深鍋の表面を十分にお手入れしていますか？ 残り物を放置していませんか？ →深鍋・プレートのお手入れをしてください。 ●プレートの表面コーティングがはがれていませんか？ →焦げ付きの原因になります。 表面コーティングがはがれていても人体には無害ですが、気になる場合はお買い上げの販売店もしくは当社サービスセンターにご相談ください。 ●温度が必要以上に上がっていませんか？ →温度を下げてください。
油が必要以上に 飛び散る	<ul style="list-style-type: none"> ●プレートに水分が付着していませんか？ →深鍋・プレート・本体を十分に冷ましてから水分を取り除いてください。 ●高温状態で油を入れていませんか？ →温度を下げ、油量を調節してください。
本体から煙が出たり、 においがする	<ul style="list-style-type: none"> ●プレートの裏面やヒーター管、その周りに異物が付着していませんか？ →異物を取り除いてください。 <p>※初めてご使用の場合や、長期間使用しなかった場合に、ニオイが少し出ることがありますが、ご使用に伴い消えます。念のため、十分に換気を行ってください。</p>
使用中に「カチッ」と キシミ音をする	<ul style="list-style-type: none"> ●ヒーター管の膨張や収縮によるもので故障ではありません。

《お知らせ》

長期間のご使用に伴い、通気口付近の色が退色することがありますが、ご使用上に支障はありません。

上記の処置をしても直らなかった場合は、お買い上げの販売店へ点検・修理をご相談ください。

●絶対に分解や修理・改造をしないでください。

発火したり、異常動作したりしてケガをする恐れがあります。

※修理には特殊な技術が必要です。

アフターサービス

修理・お手入れ・ご使用方法などについては、まずはお買上げの販売店へご相談ください。

- ①この取扱説明書には保証書が付いています。お買上げの際に販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
 - ②保証期間はお買上げ日より1年です。その他詳細は保証書をご覧ください。
 - ③保証期間経過後の修理について、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理を致します。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。
 - ④本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後5年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ※修理の部品は部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

★個人情報の取り扱いについて

株式会社電響社は、お客様よりご提供いただいた個人情報について、適正な管理を行い、修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、お客様の同意が無い限り、第三者への開示または提供は致しません。


仕 様

定格電圧	AC100V
定格消費電力	950W (右ヒーター475W/左ヒーター475W)
外形寸法(約)	本体・深鍋・フタ(深鍋使用时) : 幅354×奥行223×高さ162mm 本体・プレート・フタ(プレート使用时) : 幅354×奥行223×高さ147mm
製品質量(約)	3.3kg (フタ・深鍋・プレートを含む、電源コードを除く)
電源コード長(約)	1.6m
安全装置	温度ヒューズ 216℃
材質	本体 : スチール・フェノール樹脂 深鍋・プレート : アルミダイキャスト (フッ素加工)

- 製品の品質向上のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。

 株式会社 電響社

サービスセンター（製品の使い方や修理などに関するお問合せ）

 **0120-070-440** [受付時間] 10:00～12:00・13:00～17:00
（土曜、日曜、祝日、当社休業日を除く）

住所：〒601-8347 京都府京都市南区吉祥院観音堂南町1番57号（電響社サービスセンター） FAX:075-681-0886